

大玉でひび・割れが少ないニンニク「青森福雪」

ひび・割れが少なく形状良好で、青森県産ニンニクの主力品種「福地ホホワイト」や「白玉王」の「大玉でりん片が大きい」特性をより強化した新品种「青森福雪」を開発しました。

研究成果の概要

1 背景・目的

国産ニンニクの需要増加により、全国的に栽培面積が増加していることから、近い将来、産地間競争が激化することが予想されます。そのため、国内生産量の約70%を占める日本一の座を盤石とするため、青森県オリジナル品種の開発が求められていました。

2 内容

- ・ 1球あたりの大きさと重さは、「福地ホホワイト」よりやや大きく、「白玉王」と同等です。
- ・ 10aあたり収量は、「福地ホホワイト」よりやや多く、「白玉王」と同等です。「福地ホホワイト」よりひび・割れ等が少ないため、上位等級であるA品の収量は「福地ホホワイト」より50%程度多く「白玉王」と同等です。
- ・ 「福地ホホワイト」・「白玉王」より1球中のりん片の数は1～2個程度少なく、りん片1つあたりの重さは1.2～1.4倍程度になります。



「青森福雪」のりん球



りん片の大きさの比較
青森福雪(左) 福地ホホワイト(右)

球の大きさと収量、りん片の数と重さの比較(令和元～3年)

品種	球径 (mm)	球重 (g)	収量 (kg/10a)			りん片数 (片/球)	りん片重 (g/片)
			総収量	A品	B・C品		
青森福雪	68.7	93.2	1,650	1,219	431	6.1	15.6
福地ホホワイト	65.6	86.3	1,530	828	702	7.9	10.8
白玉王	68.2	92.5	1,642	1,270	372	7.3	13.2

3 活用等

- ・ 「福地ホホワイト」から栽培品種を転換することで、品質・収量の向上が期待されます。
- ・ 「大玉でりん片がより大きい」特性により、海外産や他県産との差が明確になり、青森県産ニンニクの市場競争力が向上すると期待されます。
- ・ 県と連携して、県内各地で試験栽培等を行い、各地域での栽培特性を調査しています。

関連情報

- ・ 令和4年10月17日に品種登録出願公表となりました(第36372号)
- ・ 「青森福雪」の栽培方法の詳細について、現在、試験を進めています。
- ・ 県内への普及に向けて、ウィルスフリー種苗の増殖を進めています。

